

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

24 字×25 字

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

世界的に環境保全への関心が高まっている。そのため、エコツーリズムを通じた健全な観光活動の推進が重要である。よって、持続可能性の観点から、観光と環境の共存が課題である③。

- ③ これも②と同様、都市計画の視点が不足しています。また、構成についても同様です。さらに、「退廃などを招いてきた」といった断定表現が気になります。加えて、エコツーリズムは「観光のあり方」や「運営の理念・手法」に関する概念です。そうすると、都市をデザイン・コントロールする視点から離れてしまいます。もっと、都市計画的な「空間的仕組みづくり」といった結論が望まれます。都市計画的な視点を補記すると、以下のような記述が考えられます。
- 「気候変動や生物多様性の喪失を背景に、環境保全への意識が世界的に高まっている。他方、従来のマストツーリズムは自然環境への負荷や地域文化の形骸化を招き、持続性への配慮が不十分であった。今後は自然との共生を図るエコツーリズムの促進が重要であり、その実現には環境と調和した空間構造の再編や土地利用の最適化が必要である。よって、持続可能性の観点から、観光と環境の共存を支える空間的仕組みづくりが課題である。」

(3) いかに観光体験の質向上を図るか
我が国らしい文化や自然に観光客の関心が高まる一方で、地域の文化財や史跡への集客に繋がっていないケースがある。そのため、XR技術などを通じて当時の時代を再現した没入体験を行うなど、来訪の動機付けを創出することが重要である。よって、DX化の観点から、観光体験の質向上が課題である④。

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

- ④ これも②と同様、都市計画の視点が不足しています。また、構成についても同様です。構成はとにかく、課題から全力で専門的知見を組み込むことを徹底してください。→「近年、我が国の文化や自然に対する観光客の関心は高まっている。しかし、地域に点在する文化財や史跡は都市空間に埋もれ、観光動線に組み込まれておらず、十分な集客に結びついていない。このような状況の中、XR等のデジタル技術を活用し、歴史的価値を伝える空間演出や景観形成を通じて、都市全体で文化的価値の発信が求められる。よって、DXの観点から、文化的観光体験を提供する都市空間の再編が課題である。」

2. 最も重要な課題と解決策

交流人口の増加によって、地域経済が活発化されるため「いかに機能と美観を調和するか」⑤を最も重要な課題に選定し、以下に解決策を述べる。

- ⑤ 地域資源を活用した消費拡大を推進していくに当たっての課題なのですから、すべての課題が当てはまるわけではありませんか。また、記載の課題は、3つの課題のどれでもないですよ。

(1) インフラツーリズム

自治体や民間企業と協力し、普段訪れることのできないダムや橋などのインフラを観光資源として活用する⑥。ツーリズムの推進にあたり、自治体予算の範囲内に収め、無料もしくは自治体の実費のみに留める非収益型とするか、事業収益をもって運営を行う収益型とするかなど、持続可能できる収益構造を検討する⑦。またツアー設計にあたり、教育や知的好奇心を満たすコンテンツとするなど、テーマや参加による成果を明確にすることに留意する⑧。施設周辺の民間施設

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

と連携し観光客の周遊を促すことで、地域内の消費量が増加し、地域経済への好影響を及ぼすことが期待⑨
できる。

- ⑥ なぜインフラを観光資源として活用するのか、行動の目的や理由を書くべきです。
- ⑦ 非収益を持続可能な収益構造なのですか。何がしたいのか、なぜ収益構造の説明をしているのかよく分かりません。
- ⑧ これもなぜこれらに留意するのか。また、解決策なのに、留意点を示すことの意図もよく分かりません。また、⑥や⑦のどこに都市計画の視点があるのでしょうか。解決策は、課題以上に専門的記述が必要です。観光振興と空間整備を一体的に推進するための都市再生整備計画や、インフラを拠点とした地区計画や景観計画との連動、公共施設等総合管理計画に基づいた施設の利活用方針を明確化など都市計画関連制度とセットで説明しないとただのインフラツーリズムの説明になってしまいます。
- ⑨ 地域資源を活用した消費拡大を推進していくに当たっての課題に対する解決策なのですから、当然の帰結です。

(2) グリーントーリズム
農山漁村に滞在しながら農漁業体験を楽しめるグリーントーリズムを推進する⑩。例えば、空き地等をクラインガルテンとして活用し、滞在しながら菜園活動などの自然体験を可能にする⑪。また、自治体や地元企業らによる地域協議会と連携した農泊推進体制を構築する⑫。Wi-Fi整備やトイレの様式化などの農泊地域高度化促進事業を通じて、集客力の向上やツーリズム経営の安定化を図る。

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

⑩ ⑥と同様。

⑪ これも空き地を活用するといった視点程度しかなく、専門的知見が不足しています。どうやって遊休地を活用して、クライנגルテンとして活用するのかが都市計画の専門家として必要な記述なのではありませんか。例えば、地区計画、用途変更、立地誘導促進施設協定など、制度活用などを例示してはどうでしょうか。

⑫ 農業を活用する視点においても同様に、都市計画制度を絡めた取り組みを提案しないと得点をゲットできません。例えば、新たな用途地域である田園住居地域の活用など面白いのではないのでしょうか。

(3) サ イ ク ル ツ ー リ ズ ム

自 転 車 を 活 用 し て 地 域 を 巡 る 観 光 を 推 進 す る ⑬ 。 推
進 に あ た り 、 海 や 川 を 跨 ぐ 橋 な ど 特 有 の 道 路 環 境 や 地
域 独 自 の 資 源 や 魅 力 が 楽 し め る ル ー ト 設 計 と す る 。 併
せ て 、 サ イ ク リ ン グ 環 境 の 整 備 を 推 進 す る 。 具 体 的 に
は 、 自 治 体 に よ り 自 転 車 活 用 推 進 計 画 を 策 定 し 、 走 行
空 間 の 整 備 を 施 策 と し て 位 置 付 け る 。 そ の う え で 、 自
転 車 ネ ッ ト ワ ー ク を 策 定 し 、 歩 行 者 ・ 自 動 車 と の 道 路
内 の 空 間 分 離 を 図 り 、 自 転 車 走 行 環 境 を 向 上 さ せ る 。
ま た 、 自 転 車 駐 車 場 整 備 計 画 に よ り 、 自 転 車 ネ ッ ト ワ
ー ク と 利 用 方 向 の 動 線 に 配 慮 し つ つ 、 自 転 車 駐 輪 場 の
再 配 置 を 行 う 。 民 間 敷 地 や 公 共 空 地 を 活 用 す る こ と で 、
地 域 の 細 部 ま で 訪 れ ら れ る よ う に す る ⑭ 。

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

⑬ ⑥と同様。

⑭ これは、これまでと異なり、いくつかの制度活用を図る記述があり内容的には、一定程度の専門性が示されています。しかし、手段とその目的がよく分からず、ぶつ切りにみえてしまいます。サイクルツーリズムを推進するため自転車活用推進計画、安全・快適な走行空間を創出するため自転車ネットワーク計画、自転車利用者の快適な移動をサポートするため自転車駐車場整備計画といった具合に関係性を明確にしましょう。そのうえで、論理的に各要素をつなげましょう。→「サイクルツーリズムを総合的に推進するため、各種計画を相互に連携させ戦略的に自転車走行環境を整備する。具体的には、自転車活用推進法に基づき策定される自転車活用推進計画において、地域の観光資源や景観特性を踏まえた自転車利用の基本方針を明確化する。その上で、安全かつ快適な走行空間を創出するため、自転車ネットワーク計画により、幹線ルートや観光回遊ルートの空間整備を位置づける。さらに、自転車駐車場整備計画と連動し、観光拠点や公共施設周辺における駐輪場の適正配置を図ることで、移動と滞在の両面から自転車利用環境の質的向上を実現する。」

3 新たなリスクと対応策

地方部への旅行需要が拡大することによって、宿泊施設や観光案内所が不足するなど、受入体制が整わないリスクが生じる。

対応策として、スモールコンセプションを導入する

⑯。地域に存する空き屋や空き施設などの小規模な遊休施設を宿泊施設として活用する⑰。事業規模は原則

10億円未満程度であるため、財政規模の小さい自治

体においても、小規模な施設から容易に取り組むこと

ができる放置されていた地域資源を再生することによ

って、施設管理費の削減や治安の向上、防犯効果とい

った副次的メリットも期待できる⑱。以上

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

- ⑮ 「整わないリスク」という表現違和感があります。→「観光客の受入れに支障を来すリスクが生じる」
- ⑯ なぜスモールコンセッションなのか理由も書く必要があります。→「財政負担を抑えつつ地域資源を活用できるスモールコンセッションを導入する」
- ⑰ もう少し具体性があつた方が良いです。さらに制度の紹介もあると、技術力アピールになると思います。→「地域に点在する空き家や旧公民館、廃校舎などを宿泊施設や観光拠点として再生する。また、空き家再生等推進事業を活用し、自治体や民間事業者によるリノベーションの初期負担を軽減することで、地域資源の再生と観光受入体制の強化を両立する」
- ⑱ 副次効果の説明の方が多くのスペースを費やしていることに違和感があり、バランスに欠いた構成に見えます。